

時 期	平成23年12月18日(日)–12月21日(水)(予定)
日程(予定)	12月18日(日) ハノイ市内指定ホテル(現地集合) ※指定ホテルは「ホテル日航ハノイ」の予定です 歓迎夕食会
	12月19日(月) 午前／ビンフック省工業団地視察 午後／バクニン省工業団地視察 夕食／ベトナム産業界との交流夕食会
	12月20日(火) 午前／ハイフォン市工業団地視察 午後／ベトナム政府要人との懇談会 夕食／ベトナム産業界との交流夕食会
	12月21日(水) 終日／ベトナム国家大学との産学官ワークショップ (ワークショップ終了後、現地解散)
共 催	APEN(アジア高度専門職人材育成ネットワーク)日本支部 ERIA(東アジア・ASEAN経済研究センター) JETRO(独立行政法人日本貿易振興機構) 特定非営利活動法人日本e-Learning学会

(アルファベット順)

APEN

オンリー・ワン中小企業ミッション

— ベトナム —

■お問い合わせ先

APEN日本支部(公立大学産業技術大学院大学管理部管理課 担当 稲石・大黒)
〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40
Tel:03-3472-7831 Fax:03-3472-2790 E-mail:apen-info@aiit.ac.jp

APEN会長
産業技術大学院大学 学長
石島 辰太郎



APENからのご挨拶

燃え上がるアジア経済。それこそが日本を一步出たアジアの実態です。東日本大震災に続く電力不足などに起因する閉塞感や産業構造の変化を前に立ち尽くし自信を失う中小企業。これらは、日本という井の中での過適応が産み出した一種のデカダンスといえましょう。APENは我が国が1000年以上に渡って築き上げてきた人づくりという資産をアジアの叡智として拡大していくことを目指します。産業社会と教育機関が一体となって重層的に人づくりをしてきた日本には、人と切り離せない動的な知性であるアジア型の叡智が現在も健在であり、その証左が日本の中小企業が持つ豊富で多様な技術でありそこから生まれる製品やサービスです。今回、チュオン・タン・サン、ベトナム国家主席の呼びかけからスタートしたAPENのミッションを通じて、我が国の至宝である皆さんをベトナム社会に紹介できることは私どもAPENにとっての最大の誇りであります。APENはその能力の全てを挙げて可能な限り皆さんの支援を続けていく覚悟です。

2011年8月

平成23年7月8日付 日刊工業新聞1面

**「アジア開発」人材育成
産院大 官民連携プロに協力**

産業技術大学院大学（石島辰太郎学長）は、アジアの有力大学3校と「APEN（アジア高度専門職人材育成ネットワーク）」を設立した。国際競争が激化し、国境を超えた実践的な人材が求められるなか、連携して高度専門職の育成を目指す。

同大学は高度な専門性を備えた技術者の養成や産業の活性化などを目的に、2006年に新設された。APENにはベトナム国家大学、上海交通大学、浦項工科大学校（韓国）が参加する。人材育成とともに、アジアの発展に貢献する活動を推進する。

1年内に具体的な教育プログラムが構築され、3種類の資金調達プロジェクトの効率的な実行を目指す。産院大は、高度な専門性を備えた技術者の養成や産業の活性化などを目的に、2006年に新設された。APENにはベトナム国家大学、上海交通大学、浦項工科大学校（韓国）が参加する。人材育成とともに、アジアの発展に貢献する活動を推進する。

平成23年8月1日付 読売新聞夕刊9面

**人材育成 アジア3校と連携
産院大**

東京・品川の産業技術大学院大学（石島辰太郎学長）は、アジアの有力大学3校と「APEN（アジア高度専門職人材育成ネットワーク）」を設立した。国際競争が激化し、国境を超えた実践的な人材が求められるなか、連携して高度専門職の育成を目指す。

同大学は高度な専門性を備えた技術者の養成や産業の活性化などを目的に、2006年に新設された。APENにはベトナム国家大学、上海交通大学、浦項工科大学校（韓国）が参加する。人材育成とともに、アジアの発展に貢献する活動を推進する。



今、ベトナムが熱い!! オンリー・ワン中小企業ミッション —ベトナム—

(写真:ハノイ市内)

APEN(注)日本支部は、世界に誇る優れた独自の技術を有する中小企業、すなわちオンリー・ワン中小企業のアジアとの連携を支援するために、国際機関ERIA(東アジア・ASEAN経済研究センター)、JETRO(独立行政法人 日本貿易振興機構)、及び特定非営利活動法人日本e-Learning学会との共催で、ベトナム・ミッションを実施いたします。

本ミッションは、2011年7月20日、チュオン・タン・サン、ベトナム国家主席よりAPENに対して直接に要請されたものであり、ベトナム政府の全面的な支援の下に実施するものです。

■ 本ミッション参加企業のメリット

- 1) ハノイ近郊の3つの工業団地を視察し、ベトナム政府の支援の下に、具体的に投資計画を進めることができます。
- 2) ベトナム政府要人ならびにベトナム産業界との交流を通じて、ベトナムで事業展開するうえで重要な人脈の開拓ができます。
- 3) APEN参加大学であるベトナム国家大学との交流を通じて、ベトナム人人材の発掘についての支援が得られます。

なお、APENが今後制定する予定のExcellent Enterprise認定審査の第一次審査も免除されます。



チュオン・タン・サン、ベトナム国家主席よりオンリー・ワン中小企業ミッションについて要請を受ける前田APEN事務局長(於:ベトナム共産党本部)

(注) APEN(アジア高度専門職人材育成ネットワーク)は、今後のアジアの発展の鍵となる産業人材育成を効率的に進めるために、PBL(Project Based Learning)という新しい教育方法の発展、普及を目的として2011年6月に設立された、アジア諸国の大学/研究教育機関によって構成される国際組織です。AIIT(産業技術大学院大学)は、APEN全体の事務を担当するとともに、日本支部の会長を務めております。

オンリー・ワン中小企業ミッション -ベトナム-のご案内

APEN(アジア高度専門職人材育成ネットワーク)日本支部は、世界に誇る優れた独自の技術を有する中小企業、すなわちオンリー・ワン中小企業のアジアとの連携を支援し、グローバルに展開しようとしている優良な中小企業に必要な人材とその育成方法を充実させるため、ERIA(東アジア・ASEAN経済研究所センター)、JETRO(独立行政法人 日本貿易振興機構)、特定非営利活動法人 日本e-learning学会との共催で、ベトナム・ミッションを実施いたします。

期 間	平成23年12月18日(日)～12月21日(水)(予定)
企 画 共 催	APEN(アジア高度専門職人材育成ネットワーク)日本支部 ERIA(東アジア・ASEAN経済研究所センター) JETRO(独立行政法人 日本貿易振興機構) 特定非営利活動法人 日本e-learning学会
募 集 人 数	30名程度(最大15社まで) 但し、同一法人における参加人数は2人までとさせていただきます。 またお申し込み多数の場合は調整させていただく場合があります。
申 込 締 切 日	平成23年10月31日(月)
主 な 訪 問 先	ハノイ市内、ビンフック省工業団地、バクニン省工業団地、ハイフォン市工業団地、ベトナム国家大学 等 ※スケジュールについては、別紙パンフレットの日程(予定)をご参照下さい。
参加共通経費 (1社あたり)	200,000円 (上記経費は、レセプション費、ワークショップ参加費、現地(現地集合から現地解散まで)の全ての昼食及び夕食代、現地での交通費、通信費及び事務経費となります。本経費に航空賃及び宿泊費は含みません。)

ポイント

- ※ハノイ近郊の工業団地を視察し、ベトナム政府の支援の下に、具体的に投資計画を進めることができます。
- ※ベトナム政府要人ならびにベトナム産業界との交流を通じて、ベトナムで事業展開するうえで重要な人脈の開拓ができます。
- ※ベトナム国家大学との交流を通じて、ベトナム人人材の発掘についての支援が得られます。
- ※日本とベトナムの産学官が連携しワークショップを行い意見交換することで、アジアの将来を担うグローバル人材の育成を支援します。

■お申込み方法

別紙の申込み書をご記入の上、郵送またはFAX(03-3472-2790)にてお送りください。

お申込受付後、受付確認書等をお送りいたします。

■お振込み

上記共通経費につきましては、申込み書提出後、申込み書記載の指定口座へ11月10日(木)までにお振込み下さい。

(振込手数料につきましては、申込者のご負担となります)

■お問合せ

担当:APEN日本支部(公立大学産業技術大学院大学管理部管理課 担当 稲石・大黒)

〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40 TEL:03-3472-7831 FAX:03-3472-2790

共通経費(1社あたり2名まで)

200,000円

注)共通経費はレセプション費、現地での交通費、現地(現地集合から現地解散まで)の全ての昼食及び夕食代、ワークショップ参加費、通信費、事務経費となります。本経費には、航空費及び宿泊費は含まれておりません。

申込み書(お振込先)

会社名			
参加人数		代表者名	
ご住所	〒		
電話番号	() _____		
e-mail			
業務内容			
その他			
お振込先	申込み書提出後、共通経費につきましては11月10日(木)までに下記へお振り込みいただきますようお願い致します。 ※振込手数料につきましては、申込者のご負担となります。 振込先：東京都民銀行 梶ヶ谷支店(店番号068) 普通 口座名：特定非営利活動法人 日本e-Learning学会 会長 石島辰太郎 口座番号：4047736		

参加者名簿

	氏名(漢字)	氏名(ローマ字)	会社名	部署	電話番号
1					
2					